

1 事業概要

事務事業名		エコツーリズム推進事業		課名	観光課	事業No.	215
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H16	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		2	飯田市への人の流れをつくる			
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
				地域経済活性化プログラム			
法令・例規等							
事業目的		対象	体験型観光を受け入れる農家や団体・個人				
		意図	安全・安心で、質の高い受入れを行う				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	(株)南信州観光公社と連携し、体験教育旅行、訪日外国人旅行者に、農家民泊をはじめとする体験プログラムを提供し、受入を進めました。 観光ガイドや案内人、農家民泊受入農家等のインバウンド観光も含めた研修会等の開催と支援に取り組みました。		体験型観光推進事業費				1,401	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	農家民泊の受入れ農家の数		戸	127	125	122		
30年度 決算 (千円)	予算額		1,402	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,401					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		1,401						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	13	13	1,402	1,401	体験型観光推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・体験教育旅行等受入の拡充、インバウンド観光における受入を進めるため、農家民泊受入農家数を維持し、質の高い受入体制を保持していく必要があります。 ・来訪者の「知的欲求」を満たすツアーの催行、継続したツアーガイド、インストラクターの養成が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・農家民泊受入農家研修会の実施、簡易宿所資格取得と、継続した取り組みを進めていく必要があります。 ・来訪者の「知的欲求」を満たすツアー内容の充実を図るため、ガイド、インストラクター養成を強化していく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・地域連携DMO法人(株)南信州観光公社と連携し、ツアーガイドや案内人、農家民泊受入農家等のインバウンド観光も含めた研修会等の開催と支援に取り組みます。さらに、地域資源を活かしたツアー造成催行、海外商談会から、飯田を発信し、誘客を図ります。							